=> S JP08293883/PN

L2 1 JP08293883/PN

=> D ALL

L2 ANSWER 1 OF 1 JAPIO COPYRIGHT 1999 JPO and Japio

AN 96-293883 JAPIO

TI ELECTRONIC MAIL DEVICE

IN IIDA YASUHIRO

PA NEC HOME ELECTRON LTD, JP (CO 000193)

PI JP 08293883 A 19961105 Heisei

AI JP 95-99258 (JP07099258 Heisei) 19950425

SO PATENT ABSTRACTS OF JAPAN (CD-ROM), Unexamined Applications, Vol. 96,

No.

11

IC ICM (6) H04L012-54

ICS (6) H04L012-58

CC 44.3 COMMUNICATION - Telegraphy

AB PURPOSE: To provide an electronic mail device capable of transmitting

а

mail by anonymity.

CONSTITUTION: When a sender generates the mail by a call originating

input

means 21G so as to transmit it by anonymity at this time, an anonymous flag is inputted to it so as to be converted into a transmission packet by

a call originating packet means 21F and to be transmitted to the applying

destination directory of a box 12 by a transmitting means 21E, a receiver

obtains the reception packet by a receiving means $22\mbox{\ensuremath{\mathtt{A}}}$ and the sender of

'anonymity' is displayed on a reception display screen by a display $\ensuremath{\mathsf{means}}$

22B after that. In the meantime, when the receiver executes return as against the anonymous mail, The sender 'anonymity' on the reception display screen is copied on the destination of a return input screen

return input means 22C, data in the sender area of the reception packet is

copied on the destination area of the return packet by a return packet means 22D after that, return is executed to the above applying destination

directory by a transmission processing and return is also executed as against the anonymous mail.

=> LOGOFF

ALL L# QUERIES AND ANSWER SETS ARE DELETED AT LOGOFF LOGOFF? (Y)/N/HOLD:Y

COST IN JAPANESE YEN SINCE FILE TOTAL ENTRY SESSION FULL ESTIMATED COST 666 695

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-293883

(43)公開日 平成8年(1996)11月5日

(51) Int. C1. 6

識別記号

庁内整理番号

 $F \cdot I$

技術表示箇所

H04L 12/54

12/58

9466-5 K

HO4L 11/20

101 C

審査請求 未請求 請求項の数1

OL

(全5頁)

(21)出願番号

特願平7-99258

(22) 出願日

平成7年(1995)4月25日

(71)出願人 000001937

日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 大阪府大阪市中央区城見一丁目4番24号

(72)発明者 飯田 泰弘

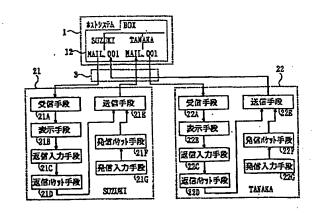
大阪府大阪市中央区城見一丁目4番24号 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 内

(54) 【発明の名称】電子メール装置

(57)【要約】

【目的】 匿名でメールを送信できる電子メール装置を 提供。

【構成】 差出人が発信入力手段21Gによってメール を作成し、この時にメールを匿名で送信したい場合は、 匿名フラグを入力し、発信パケット手段21Fで送信パ ケットに変換され、送信手段21Eによってボックス1 2 の当該宛先ディレクトリに送信され、受信者が受信手 段22Aによって受信パケットを取得し、その後に表示 手段22Bによって受信表示画面に「匿名」の差出人を 表示する。一方、受信者が匿名のメールに対して返信す る場合は、返信入力手段22Cで受信表示画面の差出人 「匿名」を返信入力画面の宛先に複写し、その後に返信 パケット手段22Dで受信パケットの差出人エリアのデ ータを返信パケットの宛先エリアへ複写し、さらに送信 処理によって当該宛先ディレクトリに返信されて匿名の メールに対しても返信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介してホストシステムか ら送信された宛先データ及び差出人データをヘッダとす るメッセージデータのパケットを受信する受信手段と、 この受信手段で受信されたパケットを表示する表示手段 と、この表示手段で表示されたパケットに基づき、返信 するメッセージデータを予め設定されたパラメータによ る匿名の差出人データで選択して入力する返信入力手段 と、この返信入力手段で入力されたメッセージデータを 返信パケットとして生成する返信パケット手段と、上記 10 返信入力手段及び発信入力手段で匿名の差出人データが ネットワークを介してホストシステムに発信するメッセ ージデータを予め設定されたパラメータによる匿名の差 出人データで選択して入力する発信入力手段と、この発 信入力手段で入力されたメッセージデータを発信パケッ トとして生成する発信パケット手段と、この発信パケッ ト手段及び上記返信パケット手段で生成された発信パケ ット及び返信パケットを、上記ネットワークを介して送 信する送信手段とで構成され、上記返信入力手段及び発 信入力手段で匿名の差出人データが入力された時のみ、 上記表示手段に匿名の差出人データでメッセージを表示 20 図 (B) である。 することを特徴とする電子メール装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、電子メール装置に係 り、特に、匿名でメールを送信する電子メール装置に関 する。

[0002]

【従来の技術】従来(図示せず)の電子メール装置は、 メールの発信者の名前(差出人:メールアドレス)をメ ールの受信者に対して常に表示していたため、メールを 30 使った無記名の投票などに利用する場合、匿名でメール を送信することができなかった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】従来の電子メール装置 では、差出人の名前を常にメール受信者に開示してお り、メールを使った無記名の投票などに利用する場合、 匿名でメールを送信することができないという課題があ

【0004】そこで、本発明の目的は、匿名でメールを 送信できる電子メール装置を提供することにある。

[0005]

【課題を解決するための手段】上述の課題を解決するた めに、本発明の電子メール装置は、ネットワークを介し てホストシステムから送信された宛先データ及び差出人 データをヘッダとするメッセージデータのパケットを受 信する受信手段と、この受信手段で受信されたパケット を表示する表示手段と、この表示手段で表示されたパケ ットに基づき、返信するメッセージデータを予め設定さ れたパラメータによる匿名の差出人データで選択して入 力する返信入力手段と、この返信入力手段で入力された 50 22Gで入力されたメッセージデータを発信パケットと

メッセージデータを返信パケットとして生成する返信パ ケット手段と、上記ネットワークを介してホストシステ ムに発信するメッセージデータを予め設定されたパラメ ータによる匿名の差出人データで選択して入力する発信 入力手段と、この発信入力手段で入力されたメッセージ データを発信パケットとして生成する発信パケット手段 と、この発信パケット手段及び上記返信パケット手段で 生成された発信パケット及び返信パケットを、上記ネッ トワークを介して送信する送信手段とで構成され、上記 入力された時のみ、上記表示手段に匿名の差出人データ でメッセージを表示することを特徴とする。

[0006]

【実施例】次に、本発明の一実施例による電子メール装 置を図面を参照して説明する。

【0007】図1は、本発明の一実施例による電子メー ル装置のブロック構成図である。

【0008】図2は、本発明の一実施例による電子メー ル装置の発信入力処理図(A),発信パケット作成処理

【0009】図3は、本発明の一実施例による電子メー ル装置の送信処理図(A),受信処理図(B)である。 【0010】図4は、本発明の一実施例による電子メー ル装置の表示画面作成処理図である。

【0011】図5は、本発明の一実施例による電子メー ル装置の返信入力処理図(A),返信パケット作成処理 図 (B) である。

【0012】図6は、本発明の一実施例による電子メー ル装置の発信パケット例(A),受信パケット例 (B),返信パケット例(C)である。

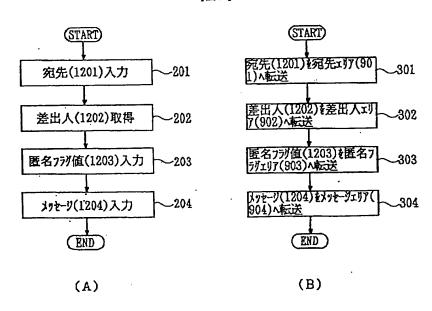
【0013】図7は、本発明の一実施例による電子メー ル装置の発信入力画面(A), 受信表示画面(B), 返 信入力画面(C)である。

【0014】本発明の一実施例による電子メール装置2 1, 22は、図1に示すように、ネットワーク3を介し てホストシステム1から送信された宛先データ及び差出 人データをヘッダとするメッセージデータのパケットを 受信する受信手段21A,22Aと、この受信手段21 A. 22Aで受信されたパケットを表示する表示手段2 40 1 B, 22 B と、この表示手段21 B, 22 B で表示さ れたパケットに基づき、返信するメッセージデータを予 め設定されたパラメータによる匿名の差出人データで選 択して入力する返信入力手段21C,22Cと、この返 信入力手段21C,22Cで入力されたメッセージデー タを返信パケットとして生成する返信パケット手段21 D, 22Dと、ネットワーク3を介してホストシステム 1に発信するメッセージデータを予め設定されたパラメ ータによる匿名の差出人データで選択して入力する発信 入力手段21G,22Gと、この発信入力手段21G,

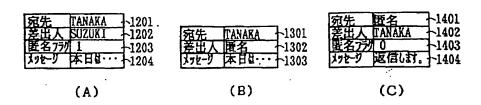
THIS PAGE BLANK (USPTO)

【図6】 【図1】 宛先 差出人既名フライルッセーク [TANÀKASUZUKI] 1 本日は 「901 902 903) 904 AZIVATA BUX (A) SUZEKI TARABA KATIL QOL MATIL QOL 904 (B) 送信手段 タロ手段 ジュル 受領手級 送包手段 المتع (22A) 表示手段 (218) 安示手段 宛先 差出人匿名フラクルッセーシ SUZUKITANAKA 0 返信します。 1101 1102 1103 1104 <u> च्टिंड</u> **另**合/m/手段 **异估价7**)手段 医個人力手段 (210) 逐個人力手段 □220] 1 (21) (C) 発信入力手段 発冒入力手段 超信的引手及 GID L 双性於1)手段 (220 AXARAT SUZUKI

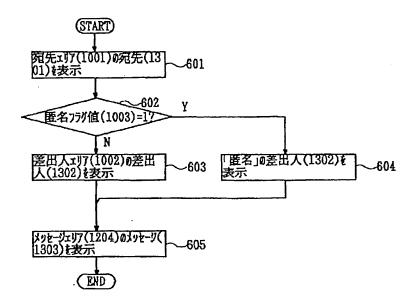
[図2]



【図7】



【図4】



[図5]

